

令和 6 年度

専攻科 学生募集要項

(出願書類添付)

生産システム工学専攻

(令和 6 年 4 月入学)

海上輸送システム工学専攻

(令和 6 年 1 0 月入学)

独立行政法人 国立高等専門学校機構

弓削商船高等専門学校

〒 7 9 4 - 2 5 9 3 愛媛県越智郡上島町弓削下弓削 1 0 0 0 番地
TEL 0 8 9 7 - 7 7 - 4 6 2 0 (学生課教務係)
FAX 0 8 9 7 - 7 7 - 4 6 9 3 (学生課)
ホームページ <https://www.yuge.ac.jp>

専攻科は求めています。このような人材を！

教育目標と入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

海上輸送システム工学専攻

教育目標

海上輸送システムや船舶機関システムに関する分野を中心とした専門的な技術を教育し、システムの運用，開発，商船学・工学的センスを身につけた実践的な海事管理技術者の育成

アドミッション・ポリシー

工学的素養を身につけ海事関係分野で活躍したい人
海上輸送管理技術を身につけ社会で活躍したい人

生産システム工学専攻

教育目標

機械・情報系を中心とした複合的工業分野における専門的な知識と技術を教育し、瀬戸内海地域に貢献できるものづくりやシステム開発の能力と国際感覚をもつ実践的専門技術者の育成

アドミッション・ポリシー

手と頭脳が同時に働く実践的技術者を目指す人
コミュニケーション能力と国際感覚を備えたい人

個人情報の取扱いについて

入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料以外には利用しません。

なお、入学者については次の目的のためにも利用します。

- （１）入学後の教育・指導
- （２）入学料及び授業料の免除申請の審査
- （３）奨学金申請の審査
- （４）本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

目次

I. 募集人員	1
II. 選抜方法	1
III. 日程表	1
IV. 追試験	2
V. 願書受付	2
VI. 出願書類	3
VII. 推薦による選抜	4
VIII. 学力検査による選抜	6
IX. 社会人特別選抜	9
X. 入学料・授業料	10
XI. 入学者選抜に関する合理的配慮の提供に関して	10

I. 募集人員

専攻	募集人員
海上輸送システム工学専攻	4 名
生産システム工学専攻	8 名

II. 選抜方法

入学者の選抜方法	推薦による選抜
	学力検査による選抜
	社会人特別選抜

III. 日程表

事項	推薦による選抜	学力検査による選抜（第1回） 及び 社会人特別選抜
検定料振込 期間	令和5年5月22日（月） ～ 令和5年6月2日（金）	令和5年8月10日（木） ～ 令和5年8月23日（水）
願書受付 期間	令和5年5月29日（月） ～ 令和5年6月2日（金）	令和5年8月17日（木） ～ 令和5年8月23日（水）
検査日	令和5年6月18日（日）	令和5年9月1日（金）
合格発表日	令和5年6月27日（火）	令和5年9月15日（金）
入学確約書 提出期限	令和5年7月7日（金）	令和5年10月2日（月）

※学力検査による選抜（第2回）は、「推薦による選抜」及び「学力検査による選抜（第1回）」による入学予定者数により、実施の有無を決定します。実施する場合は、10月17日（火）までに本校ホームページ(<https://www.yuge.ac.jp/>)に掲載します。

※日程は、変更になる可能性があります。

なお、日程に変更がある場合は、随時本校ホームページ(<https://www.yuge.ac.jp/>)上で情報提供をいたします。

IV. 追試験

令和5年6月18日（日）実施の推薦による選抜及び令和5年9月1日（金）実施の学力検査による選抜（第1回）及び社会人特別選抜において、やむを得ない事由（※下記〈対象者等について〉のア～イ）により選抜検査（以下「試験」という。）を受験することができなかった方を対象に、以下のとおり、追試験を実施します。

【推薦による選抜】

- | | |
|-------------|--------------|
| ① 追試験日 | 令和5年7月8日（土） |
| ② 実施場所 | 弓削商船高等専門学校 |
| ③ 合格発表日 | 令和5年7月19日（水） |
| ④ 入学確約書提出期限 | 令和5年7月28日（金） |

【学力検査による選抜（第1回） 及び社会人特別選抜】

- | | |
|-------------|---------------|
| ① 追試験日 | 令和5年9月15日（金） |
| ② 実施場所 | 弓削商船高等専門学校 |
| ③ 合格発表日 | 令和5年9月29日（金） |
| ④ 入学確約書提出期限 | 令和5年10月16日（月） |

※学力検査による選抜（第2回）を実施する場合は、追試験も実施する予定です。

※集合時間や場所等の詳細は別途該当者にお知らせします。

〈対象者等について〉

- ア 学校保健安全法施行規則（昭和33年文部省令第18号）第十八条に定める感染症に感染し試験を受験できない者
- イ 上記感染症に罹患している疑いがあり試験を受験できない者

※前項ア及びイに示す試験を受験できない事由は、所属校等の長又は医療機関による証明等により、校長が確認するものとします。対象者に該当する場合には、所属校等を通じて速やかにご連絡ください。

V. 願書受付

「学力検査による選抜（第1回）」と「社会人特別選抜」との重複した出願はできません。

1. 受付期間：Ⅲ. 日程表参照（郵送の場合も受付期間内必着）
2. 受付時間：午前10時～午後4時
3. 受付場所：弓削商船高等専門学校 学生課教務係
〒794-2593
愛媛県越智郡上島町弓削下弓削1000番地
TEL 0897-77-4620

VI. 出願書類

書 類 等	摘 要	該当する者
①入学願書	本校所定の用紙に、必要事項を記入したもの	志願者すべて
②写真票	本校所定の用紙に、必要事項を記入のうえ、出願3か月以内に撮影した正面上半身脱帽の写真（縦4cm×横3cm）を貼り付けてください。	
③受験票	本校所定の用紙に、必要事項を記入したもの	
④検 定 料 振 込 証 明 書 （学校保管用）	添付している検定料納付書で検定料振込期間内（Ⅲ．日程表参照）に検定料16,500円を振り込んだ後、取扱店の収納印があるものを「検定料振込証明書（学校保管用）貼付台紙」に貼り付けてください。 ゆうちょ銀行からの振込は口座からのみ可能で、現金による振込は出来ません。『通帳とお届け印』又は『キャッシュカード』が必要です。また、ゆうちょ銀行からの振込は募集要項に添付されている振込依頼書を使用することは出来ません。窓口で「ゆうちょ銀行専用の振込依頼書」を受け取り、記入していただく必要があります。振込後は「振替払出請求書預金口座振替による振込受付書」を受領し、「検定料振込証明書（学校保管用）貼付台紙」に貼り付けてください。	
⑤調査書	在学（出身）学校所定の用紙に、学校長が記入し、厳封したもの	
⑥成績証明書	在学（出身）学校所定の用紙に、学校長が証明したもの	志願者すべて ただし、本校在学者は提出を要しない
⑦卒業証明書又は卒業見込証明書		
⑧推薦書	本校所定の用紙に、学校長又は企業等の長が記入し、厳封したもの（本校卒業見込みのものは、在籍学科長が推薦するものとする）	推薦による選抜 又は社会人特別選抜の志願者
⑨TOEICスコア	選抜日を基準に2年以内に取得した TOEIC 公開テスト又は TOEIC IP テストの「Official Score Certificate（公式認定証）」又は「Score Report（個人成績表）」の原本を提出してください。 原本は、確認後、返却（郵送の場合受験票とともに返送）します。	学力検査による選抜の志願者 ただし、本校においてスコアを確認できる者は提出を要しない
⑩受験票 返信用封筒	長形3号（12cm×23.5cm）の封筒に志願者の郵便番号、住所、氏名を明記し344円切手（速達）を貼り付けてください。	郵送による出願者
⑪その他	市町村長の発行する「住民票の写し」（在留資格が明示されたもの）を提出してください。	出願時に日本国内に在住する外国人

（注） 1. 出願書類に事実と相違する記載があった場合は、入学を取り消すことがあります。

2. 出願書類受付後は、検定料及び出願書類は返却いたしません。

3. 出願書類を郵送する場合は、必ず簡易書留郵便にしてください。

VII. 推薦による選抜

1. 出願資格

海上輸送システム工学専攻

令和6年9月高等専門学校を卒業見込みの者で、第4学年の学業成績において所属するクラス又はコースの成績順位が上位1／2以内で、人物が優れ、本校入学の意志が堅い者で、在学学校長の推薦を得た者

生産システム工学専攻

令和6年3月高等専門学校を卒業見込みの者で、第4学年の学業成績において所属するクラス又はコースの成績順位が上位1／2以内で、人物が優れ、本校入学の意志が堅い者で、在学学校長の推薦を得た者

※弓削商船高等専門学校本科卒業見込みの者以外の出願者は、出願を希望する日程の願書受付期間の前の週までに、申請取得できる学位等について学生課教務係に必ず確認してください。場合によっては、修了できない、または学位が取得できない可能性がありますので、出願者の現在の在籍校等での学修状況を確認させていただきます。

2. 入学者選抜方法

推薦書、調査書、面接の総合判定で行います。

※面接には、志望理由及び卒業研究に関する3分間のプレゼンテーションを含みます。

※面接のプレゼンテーションでプロジェクタの利用を希望する場合は、ノート型PCを持参してください。

3. 推薦による選抜の日時及び場所

以下の日時に集合してください。

日 時：令和5年6月18日（日）

集合 9時00分

面接 9時30分～

場 所：弓削商船高等専門学校 ものづくり教育研究棟

4. 合格者の発表

日 時：令和5年6月27日（火）午前11時

場 所：弓削商船高等専門学校 管理棟玄関

発表方法：合格者の受験番号を掲示するとともに、本人あてに可否の通知書を送付します。

なお、ホームページ(<https://www.yuge.ac.jp/>)においても発表日の午前11時から午後5時まで公開します。

5. 入学確約書の提出

入学確約書提出期限：令和5年7月7日（金）

合格通知書を受けとった者は、指定された期日までに本校所定の「入学確約書」（合格通知に同封）を提出してください。

「入学確約書」を提出しない者は本校入学を辞退したものと取り扱います。

6. 推薦による選抜に合格しなかった者の取扱い

「推薦による選抜」で不合格となった者が、「学力検査による選抜(第1回)」を希望する場合は、改めて出願手続を行ってください。学力検査による選抜(第2回)を実施する場合で、出願を希望する場合も同様です。

ただし、志願者調査書、成績証明書、卒業証明書又は卒業見込証明書及び住民票の写しの提出は要しませんが、検定料は必要です。

VIII. 学力検査による選抜

1. 出願資格

次のいずれかに該当する者

- ① 高等専門学校を卒業した者（令和6年3月又は令和6年9月卒業見込みの者を含む。）
- ② 短期大学を卒業した者（令和6年3月卒業見込みの者を含む。）
- ③ 専修学校の専門課程を修了した者のうち、学校教育法第132条の規定により、大学に編入学することができる者（令和6年3月修了見込みの者を含む。）
- ④ 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む。）の専攻科の課程を修了した者のうち、学校教育法第58条の2（同法第70条第1項及び第82条において準用する場合を含む。）の規定により大学に編入学することができる者（令和6年3月修了見込みの者を含む。）
- ⑤ 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者（令和6年3月修了見込みの者を含む。）
- ⑥ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者（令和6年3月修了見込みの者を含む。）
- ⑦ 我が国において、外国の短期大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者（令和6年3月修了見込みの者を含む。）
- ⑧ その他高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

※弓削商船高等専門学校本科を卒業した者（令和6年3月又は令和6年9月卒業見込みの者を含む）以外の出願者は、出願を希望する日程の願書受付期間の前の週までに、申請取得できる学位等について学生課教務係に必ず確認してください。場合によっては、修了できない、または学位が取得できない可能性がありますので、出願者の現在の在籍校等での学修状況を確認させていただきます。

2. 入学者選抜方法

調査書，学力検査（専門科目・数学），英語（TOEIC スコア），面接の総合判定で行います。ただし，学力検査では専門科目は筆記，数学は口頭試問の形式で実施されます。総合判定の評価割合は以下のとおりです。

	配点	備考
調査書	100点	4年次の全履修科目
専門科目（筆記）	100点	4. 検査科目及び出題範囲参照
数学（口頭試問）	50点	
英語（TOEIC）	50点	（「TOEIC スコア」－ 200）× 0.2 で換算し50点を上限とし，マイナスは0点 TOEIC（IP 含む）スコアは過去2年間から提出
面接	100点	志望理由及び卒業研究に関する3分間のプレゼンテーションを含む
合計	400点	

※面接のプレゼンテーションでプロジェクタの利用を希望する場合は，ノート型PCを持参してください。

3. 学力検査による選抜の日時，場所

日 時：令和5年9月1日（金）

集合 10時00分

専門科目 10時30分～12時00分

口頭試問（数学）・面接 13時00分～

場 所：弓削商船高等専門学校 ものづくり教育研究棟

4. 検査科目及び出題範囲

海上輸送システム工学専攻は「商船学」に関する専門科目の検査，生産システム工学専攻は「機械工学」又は「情報工学」に関するいずれかの専門科目の検査を実施します。専門科目の出題範囲は以下のとおりです。

海上輸送システム工学専攻

「商船学」に関する専門科目の出題範囲

問	分野	配点	本校商船学科の 関連科目	備考
1	基礎力学	30点	基礎力学	必修問題
2	専門英語	30点	専門英語1 専門英語2	
3	航海基礎	40点	海事法規1，海事法規2 海事法規3，海運経済論	選択問題 2問のうち1問を 選択して解答
4	機関基礎	40点	計測・制御1，計測・ 制御2，計測・制御3	

生産システム工学専攻

「機械工学」に関する専門科目の出題範囲

問	分野	配点	本校電子機械工学科の 関連科目	備考
1	材料力学	30点	材料力学1, 材料力学2	必修問題
2	熱・流体力学	30点	熱力学, 流体力学	
3	機械工学	20点	材料学, 機械工作法, 設計製図1 設計製図2, 設計製図3, 設計製図4	
4	制御工学	20点	制御工学1	

「情報工学」に関する専門科目の出題範囲

問	分野	配点	本校情報工学科の 関連科目	備考
1	情報工学基礎	40点	情報理論	必修問題
2	計算機システム	30点	オペレーティング・システム	選択問題 3問のうち2問を 選択して解答
3	情報処理	30点	画像処理	
4	電気電子・通信 ・システム	30点	論理回路1, 論理回路2	

※詳細な出題範囲については、各関連科目のシラバス(https://syllabus.kosen-k.go.jp/Pages/PublicDepartments?school_id=41)を参照のこと。

5. 合格者の発表

日時：令和5年9月15日（金）午前11時

場所：弓削商船高等専門学校 管理棟玄関

発表方法：合格者の受験番号を掲示するとともに、本人あてに可否の通知書を送付します。

なお、ホームページ(<https://www.yuge.ac.jp/>)においても発表日の午前11時から午後5時まで公開します。

6. 入学確約書の提出

入学確約書提出期限：令和5年10月2日（月）

合格通知書を受けとった者は、指定された期日までに「入学確約書」（合格通知に同封）を提出してください。

「入学確約書」を提出しない者は本校入学を辞退したものと取り扱います。

7. 学力による選抜（第1回）に合格しなかった者の取扱い

「学力検査による選抜（第2回）」を実施する場合で、「学力検査による選抜（第1回）」で不合格となった者が、「学力検査による選抜（第2回）」を希望する場合、出願手続きを改めて行ってください。

ただし、志願者調査書、成績証明書、卒業証明書又は卒業見込証明書及び住民票の写しの再提出は要しませんが、検定料は必要です。

IX. 社会人特別選抜

1. 出願資格

出願時に企業等に在籍する者で、次のいずれかに該当し、所属する企業等の長が勤務成績、人物及び健康ともに優れていると認め推薦する者

- ① 高等専門学校を卒業した者
- ② 短期大学を卒業した者
- ③ 専修学校の専門課程を修了した者のうち、学校教育法第132条の規定により、大学に編入学することができる者
- ④ 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む。）の専攻科の課程を修了した者のうち、学校教育法第58条の2（同法第70条第1項及び第82条において準用する場合を含む。）の規定により大学に編入学することができる者
- ⑤ 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者
- ⑥ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者
- ⑦ 我が国において、外国の短期大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- ⑧ その他高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

2. 入学者選抜方法

推薦書、調査書及び面接（専門科目に関する口頭試問を含む。）の総合判定で行います。

3. 社会人特別選抜の日時、場所

日 時：令和5年9月1日（金）

集合 9時00分

面接 9時30分

場 所：弓削商船高等専門学校 ものづくり教育研究棟

4. 合格者の発表

日 時：令和5年9月15日（金）午前11時

場 所：弓削商船高等専門学校 管理棟玄関

発表方法：合格者の受験番号を掲示するとともに、本人あてに可否の通知書を送付します。

なお、ホームページ(<https://www.yuge.ac.jp/>)においても発表日の午前11時から午後5時まで公開します。

5. 入学確約書の提出

入学確約書提出期限：令和5年10月2日（月）

合格通知書を受けとった者は、指定された期日までに本校所定の「入学確約書」（合格通知に同封）を提出してください。

「入学確約書」を提出しない者は本校入学を辞退したものとして取り扱います。

X. 入学料・授業料

入学料 84,600円
授業料（年額） 234,600円（半期：117,300円）

XI. 入学者選抜に関する合理的配慮の提供に関して

本校では、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」「文部科学省所管事業分野における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応指針」及び、「独立行政法人国立高等専門学校機構における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領」に則り、障害等による支援ニーズのある学生に対して、受験上または修学上の合理的配慮の提供を行っています。

入学者選抜において障害等を理由とした合理的配慮の提供を希望する者は、早めに本校学生課教務係までご相談ください。なお、合理的配慮の提供には準備に時間がかかることもあるため、入学願書提出期限の一か月前にあたる令和5年5月18日（推薦による選抜）、8月1日（社会人特別選抜・学力による選抜（第1回））を過ぎてからの相談及び申請では準備期間が短くなり、希望する合理的配慮を受けられず、安心して試験を受けられなくなる可能性があることに注意してください。

必要に応じて、学生の保護者及び、在籍する学校関係者に対して、相談された内容について質問する場合がありますが、合理的配慮に関する申請及び問い合わせ内容は入学者選抜の可否判定には一切影響ありません

入試の公平性を担保するため、合理的配慮提供の根拠となる資料の提出を求める場合があります。必要となる根拠資料に関しては、文部科学省「障害のある学生の修学支援に関する検討会報告（第二次まとめ）」によって示されている、1)障害者手帳の種別・等級・区分認定、2)適切な医学的診断基準に基づいた診断書、3)標準化された心理検査等の結果、4)専門家の所見、5)中学校、特別支援学校中等部等入学前の支援状況に関する資料、6)本人が自らの障害の状況を客観的に把握・分析した説明資料等が該当します。

※ 根拠資料に関しては提出の要不要に関しても入試担当窓口までご相談ください。ご提出いただく根拠資料としての要件を満たしているかどうか、担当係において確認いたします。満たしていない場合は、その理由を明示したうえで再提出を求めることがあります。

（お願い）

入学後に修学上の合理的配慮が必要な場合には、合理的配慮提供のための準備を十分に行うために、出願前の可能な限り早い段階で「事前相談」を受けられることをお勧めします。入試後、または入学後に合理的配慮に関して初めて申請なされると、修学に必要な支援を十分に受けられなくなる可能性があります。なお、事前相談を受けられても、入学者選抜の可否判定には一切影響ありません。

相談窓口：学生課 教務係
TEL 0897-77-4620
メール kyoumu@yuge.ac.jp

令和6年度

弓削商船高等専門学校専攻科入学願書

					※受験番号	
志 望 専 攻	海上輸送システム 工 学 専 攻 生産システム 工 学 専 攻	選 抜 区 分	1. 推 薦 2. 学 力 3. 社会人	検 査 科 目	1. 商船学に関する専門科目 2. 機械工学に関する専門科目 3. 情報工学に関する専門科目	
志 願 者	ふりがな				男・女	生 年 月 日
	氏 名					昭和 平成 年 月 日生
	ふりがな					
	現 住 所	〒 — TEL — —				
	出身学校	平成・令和 年 月 大学 卒業・卒業見込み 学校 学科 修了・修了見込み				
	卒業後の履歴	年 月				
		年 月				
年 月						
勤 務 先 名 (部・課名まで)						
勤 務 先 所 在 地	〒 — TEL — —					
特 別 研 究 で 取 組 みたい テー マ					特別研究の指導を希望する教員	
卒 業 研 究 題 目						
卒 業 研 究 要 旨						

- (注) 1. ※印は記入しないでください。
2. 太枠内は全て志願者が記入し、該当事項を○で囲んでください。
3. 黒又は青色インク（鉛筆不可）で記入してください。
4. 検査科目の欄は、当該事項を○で囲んでください。ただし、推薦による選抜及び社会人特別選抜を志望する者は、検査科目欄は不要です。
5. 社会人特別選抜を志望する者は、勤務先名及び勤務先所在地を記入してください。
6. 「特別研究で取り組みたいテーマ」欄及び「特別研究の指導を希望する教員」欄については、弓削商船高等専門学校以外からの志願者は記載を省略してもかまいません。（入学後に相談します。）

令和6年度
専攻科入学志願者写真票

弓削商船高等専門学校

		※ 受験番号			
志 望 専 攻	海上輸送システム 工 学 専 攻 生 産 シ ス テ ム 工 学 専 攻	選 抜 区 分	1. 推 薦 2. 学 力 3. 社会人		
ふりがな					
氏 名					男・女
昭和 平成 年 月 日生					
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: auto;"> <p>写 真</p> <p>正面上半身，無帽， 無背景のもの</p> <p>3ヶ月以内に撮影 したもの</p> <p>(縦4cm×横3cm)</p> </div>					

- (注) 1. ※印欄は記入しないでください。
2. 太枠内は全て志願者が記入し，該当
事項を○で囲んでください。

令和6年度
専攻科入学志願者受験票

弓削商船高等専門学校

		※ 受験番号			
志 望 専 攻	海上輸送システム 工 学 専 攻 生 産 シ ス テ ム 工 学 専 攻	選 抜 区 分	1. 推 薦 2. 学 力 3. 社会人		
検査科目					
ふりがな					男・女
氏 名					
昭和 平成 年 月 日生					

- (注) 1. ※印欄は記入しないでください。
2. 太枠内は全て志願者が記入し，該当
事項を○で囲んでください。
3. 裏面の受験心得をよく読んでおいて
ください。
4. 検査科目欄は学力志願者のみ記入し
てください。

受 験 心 得

I 机上に置けるものは以下のものです。

ア. 受験票 イ. 鉛筆・シャープペンシル
ウ. 鉛筆削り エ. 消しゴム オ. 三角定規
カ. 時計（計時機能のみのもの）

II 本票は必ず検査室に携行し、検査時間中は机上の右上すみにおいてください。

III 受験中、検査員の指示に従わないとき、又は不正行為があったときは、直ちに退出させます。

推薦による選抜

※ 受験番号	
--------	--

推 薦 書

令和 年 月 日

弓削商船高等専門学校長 殿

住所
学 校 名
職 名
氏 名
印

下記の者は、貴校専攻科（海上輸送システム工学専攻・生産システム工学専攻）に入学するにふさわしい者と認め推薦します。

記

志願者	ふりがな		男・女	生 年 月 日
	氏 名			昭和 平成 年 月 日生
推薦理由	<div>記載責任者氏名</div>			

- (注) 1. ※印欄は記入しないでください。
2. 推薦する専攻に○をしてください。
3. 推薦理由は、本人の学業・人物・課外活動等について具体的に記入してください。

社会人特別選抜

※ 受験番号	
--------	--

推 薦 書

令和 年 月 日

弓削商船高等専門学校長 殿

所 在 地
企 業 等 名
企業等の長

職印

下記の者は、当機関において勤務成績が優秀であり、貴校専攻科（海上輸送システム工学専攻・生産システム工学専攻）に入学するにふさわしい者と認め推薦します。

記

志 願 者	ふりがな		男・女	生 年 月 日
	氏 名			昭和 平成 年 月 日生
人 物				
勤 務 態 度				
そ の 他 の 参 考 事 項				

- (注) 1. ※印欄は記入しないでください。
 2. 推薦する専攻に○をしてください。
 3. 人物・勤務態度について具体的に記入してください。

令和6年度弓削商船高等専門学校 専攻科

調 査 書

※ 受 験 番 号					
ふ り が な		学校名 学科名	国立 公立 私立	高等専門学校 短期大学 専門学校 学科	
氏 名					
生 年 月 日	昭和 平成 年 月 日生	昭和・平成・令和 年 月 入学・編入学・転入学			
性 別	男 ・ 女	卒業・卒業見込み 昭和・平成・令和 年 月 修了・修了見込み			
成 績 証 明 書	在学（出身）学校所定の用紙に，学校長が記入し，厳封したもの （成績評価を評語で記入の場合は評点基準を明示すること。）				
学 科 内 席 次	1 年	人 中 位	評 語 の 認 定 基 準		
	2 年	人 中 位	優	A	点 ～ 点
	3 年	人 中 位	良	B	点 ～ 点
	4 年	人 中 位	可	C	点 ～ 点
	5 年	人 中 位	不可	D	点以下
在 学 中 の 状 況					
<p>上記のとおり相違ないことを証明する。</p> <p>令和 年 月 日</p> <p style="text-align: right;">学 校 名 学校長名</p>					

（注） 1. ※印欄は記入しないでください。

2. 評語の認定基準欄は，各学校の基準点を記入してください。

3. 在学中の状況欄は，人物・課外活動・生活態度等を記入してください。

検定料納付書

(A) 検定料振込依頼書(取扱店保管)

依頼日	年 月 日	手数料			
金額	¥16,500				
フリガナ	エヒメ ユゲ				
振込先	愛媛銀行 弓削支店				
受取人	預金種目	普通預金	口座番号	3193200	
	フリガナ	ドクコクリツコウトウセンモンガ`ツコウキョウホンブ` スイトウメイレイヤクジムキョクチョウ シミス`ノリヒコ (ユゲ`ショウセンコウトウセンモンガ`ツコウ)			
	名義	独立行政法人国立高等専門学校機構本部 出納命令役事務局長 清水 宣彦 (弓削商船高等専門学校)			
	(電話)	0897-77-4614			
	依頼人 (志願者)	フリガナ			
依頼人 (志願者)	氏名				
	住所				
	(電話)	- -			

- 【取扱店へお願い】
1. 収納印を①②③に押印し、(B)(C)を依頼人に返却してください。
 2. (A)は取扱店で保管してください。



(B) 検定料領収証書(本人保管用)

依頼日	年 月 日	手数料			
金額	¥16,500				
受取人	独立行政法人国立高等専門学校機構本部 出納命令役事務局長 清水 宣彦 (弓削商船高等専門学校)				
専攻 (いずれかに○)	海上輸送システム工学 ・ 生産システム工学 専攻				
依頼人 (志願者)	フリガナ				
	氏名				
	住所				
	(電話)	- -			

上記金額を領収しました



(C) 検定料振込証明書(学校保管用)

依頼日	年 月 日	手数料			
金額	¥16,500				
受取人	独立行政法人国立高等専門学校機構本部 出納命令役事務局長 清水 宣彦 (弓削商船高等専門学校)				
専攻 (いずれかに○)	海上輸送システム工学 ・ 生産システム工学 専攻				
依頼人 (志願者)	フリガナ				
	氏名				
	住所				
	(電話)	- -			

上記金額の振込を証明します



【保護者の皆様へ】

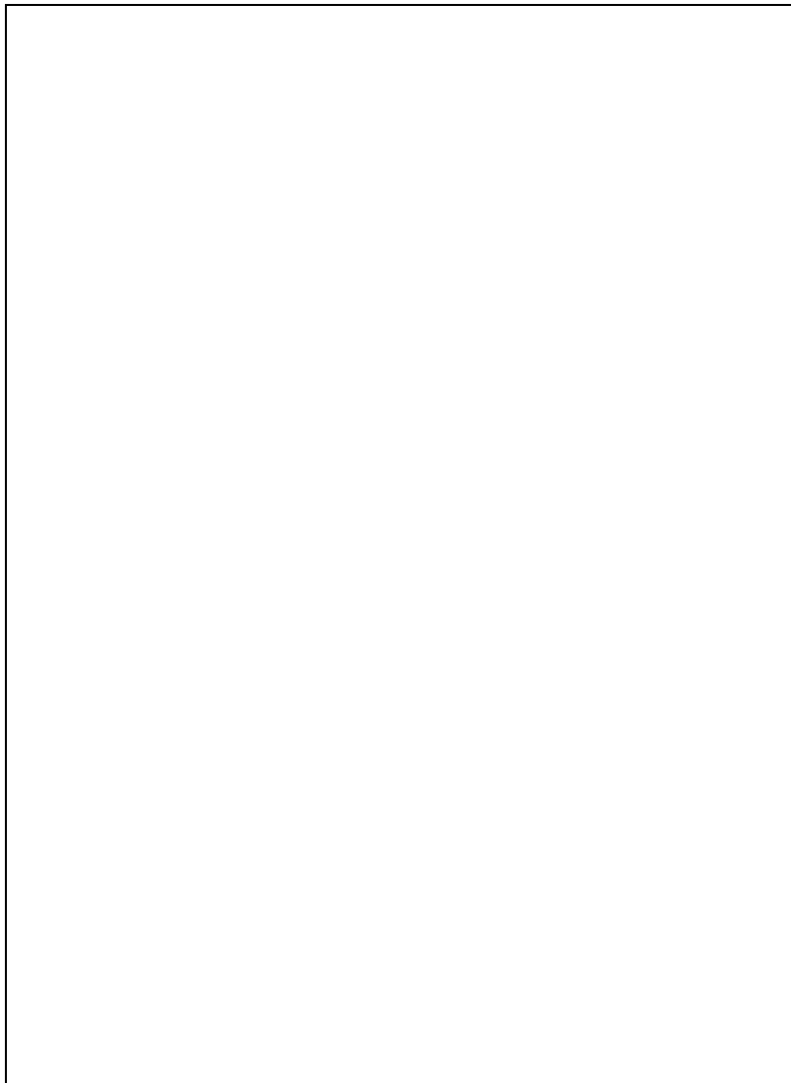
- ・検定料の納付は本紙を利用し、太枠内((A)(B)(C)各2ヶ所)を記入の上、切り離さず銀行(ゆうちょ銀行除く)窓口へお持ちください。**ATMでの納付はできませんので、必ず窓口で納付してください。**
- ・振込の際には別途振込手数料が必要となります。
- ・銀行より(B)(C)を返却いただき、(B)は各自で保管、(C)は「検定料振込証明書(学校保管用)」貼付台紙に貼り付けの上、願書と一緒に学校へ持参又は送付してください。

取扱店収納印のないものは無効ですので、必ず確認してください。

※送付先 〒794-2593 愛媛県越智郡上島町弓削下弓削1000番地 弓削商船高等専門学校 学生課教務係

検定料振込証明書（学校保管用）貼付台紙

- この台紙に「検定料振込証明書（学校保管用）」を貼り付けてください。
- 取扱店収納印のないものは無効ですので、必ず確認してください。
- ゆうちょ銀行から振り込んだ者は、「振替払出請求書預金口座振替による振込受付書」を貼り付けてください。



○ お問合せ及び募集要項の請求先

〒 794-2593

愛媛県越智郡上島町弓削下弓削1000番地

弓削商船高等専門学校学生課教務係

TEL 0897-77-4620

学生募集要項の郵送を希望する場合は、請求者の郵便番号、住所及び宛名を明記し、
140円切手(普通郵便)を貼り付けた返信用封筒(角型2号24cm×33.2cm)
を同封してください。